2014年4月号
News
No.122

特定非営利活動法人
都市生活コミュニティセンター
〒663-8231 西宮市津門西口町 12-6
サンハイツ名田 B-1
tel 0798-36-6679 fax 0798-36-5114

事務所移転しました

都市生活コミュニティセンター（以下 TCC）はこの春、事務所を移転しました。

◆1995 年 阪神・淡路大震災

これまで使用してきた事務所は、阪神・淡路大震災が起こった 1995 年の 8 月に開所しました。

生協都市生活（現：生活クラブ都市生活）の組合員活動と現地救援本部の活動拠点として、全国の友好生協のカンパを元に建てられました。

都市生活現地救援本部は 1996 年 3 月に解散し、同年 4 月に「地域復興センター準備会」を立ち上げ。翌 1997 年 1 月に都市生活地域復興センターが設立されました。

その頃は阪神・淡路大震災から丸 2 年。まだ多くの仮設住宅があり、都市生活の組合員のボランティアが各地でふれあい喫茶や交流会、共同購入の活動に取り組んでおり、地域復興センターはその結節点としての役割を担ってきました。

◆2001 年 NPO 法人へ

2001 年 2 月に都市生活地域復興センターは都市生活コミュニティセンターとなり、同時に特定非営利活動法人（NPO 法人）となりました。

震災以来の復興支援に加えて、今後の災害時や高齢社会においても安心してくらせるまちのたすけあいのしくみとネットワークを築いていくことを掲げての活動を続けています。

◆2014 年新事務所へ

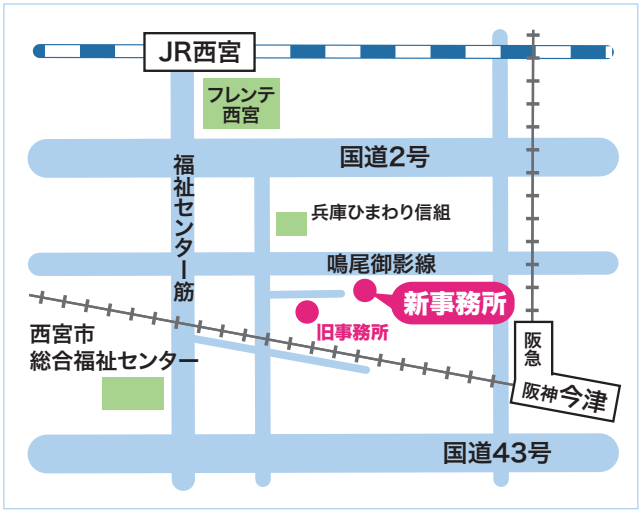
旧事務所は都市生活コミュニティセンターとなって 13 年、阪神・淡路大震災に遡ると 19 年間に渡って使用してきました。この土地・建物は生活クラブ都市生活が所有していましたが、西宮市内で障害者支援の活動をしている社会福祉法人新生会作業所に譲り、新生会作業所の新しい拠点を建設することになりました。

都市生活コミュニティセンター事務局は東に 150m ほどの鳴尾御影線沿いのアパートに移って活動しています。

旧事務所よりはコンパクトになりましたが、事務室と会議室（8 人まで利用可）を備え、すでに各種事業の結節点として機能しています。

心機一転、邁進してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

（福田和昭・都市生活コミュニティセンター事務局長）



〒663-8231 西宮市津門西口町 12-6 サンハイツ名田 B-1
tel 0798-36-6679 fax 0798-36-5114
（電話・FAX はこれまでどおり）

震災の年から 19 年間使用してきた旧事務所。これまでの多くの方のご支援に改めて感謝です。

新事務所。アパートの１Ｆを借りています。

長根水産生産者交流会

東日本大震災支援プロジェクトチーム

4月11日・12日の2日間、生活クラブ都市生活・エスコープの生産者である長根水産の長根徹さん（社長）・美紀さん（工場長）をお招きして、生産者交流会を行いました。

11日はエスコープ大阪で、組合員が集まっての報告会と交流会。

12日は都市生活本部センターで、大試食会に参加する形での交流となりました。

長根水産のある岩手県山田町は、岩手県の海沿い、リアス式海岸の町で、東日本大震災では津波で大きな被害を受けました。

長根水産の自宅兼工場は海岸近くにあったのですが、高台の小学校まで押し寄せたという津波で流失。震災当初は家族で避難所暮らしをされていました。現在は同じ場所に工場の再建をされ、復興に向けての道を歩んでいらっしゃいます。

都市生活の大試食会では、試食コーナーに多くの組合員のみなさんが訪れ、「いつも食べてます」「臭みがなくて美味しいです」「冷蔵庫には常備してます」と長根さんご夫妻に声をかけられていきました（納豆と混ぜて食べてますという方がいらしたのにはびっくり）。

試食の後の交流会では東日本大震災以来の歩みとこれまでの支援への感謝をお話され、会場からは温かい拍手が起こってました。

◆長根徹さんからお便り

先日はお忙しい中わたし達のために遅くまで付き合わせてすみません。理事の方始め、組合員の方との交流会はまるで懐かしいホームに帰ってきたような気持ちになりました。そして皆様の温かい手料理を味わいここまで準備していただいた事に感激しました。

阪神・淡路大震災記念館は、皆様を付き合わせたことに少し後悔と、2年前、奥さん（エスコープ理事長）が神戸見学という案もありますと言われたとき神戸に行っていたら物事の受け取り方が変わっていたなぁと心底思いました。

阪神、淡路大震災のかなしみや苦しみの経験は生きていく上で何に役に立つのだろうか？と深く思われたことでしょう。私は皆様の経験が生きる力を、立ち上がる事の大切さを、20年前から伝えていたことに経験は宝だと思います。

東北はまだまだ頑張れる！ありがとう！！軽率な発言ならゴメンなさい。岩手に戻って一週間になろうとしてます。大阪、神戸で受けた新たな刺激はこれからの人生に大きな糧になると思います。

「LIVELY」のカタログでもおなじみの長根水産の鮭フレーク。

長根水産のある岩手県山田町。東日本大震災では津波で大きな被害を受けました。

（上）都市生活大試食会の交流会にて。
（下）交流会後、HAT神戸の「阪神・淡路大震災 人と防災未来センター」を見学。

ヘルパー募集中（2級以上）

都市生活ヘルパーステーション あしすと武庫之荘
06-6433-8487

都市生活ヘルパーステーション あ・し・す・と（垂水）
078-755-1455

介護相談も随時承っております。お気軽にお電話ください。